

藤崎電機株式会社の進出決定 小野田・楠企業団地

SCENE 1



〈写真左から、白井市長、村岡知事、藤崎耕治代表取締役、藤崎稔氏〉

小野田・楠企業団地へ藤崎電機株式会社の新事業所の進出が決定し、7月23日、県庁で進出協定調印式が行われました。同社は、噴霧乾燥機やLED関連装置などの開発製造、太陽光発電事業も展開しています。創業者の藤崎稔氏は本市出身で、ふるさとでの新事業に大きな意欲を示されています。当団地では、竹を主な燃料としたバイオマス発電事業が展開され、雇用はもちろん、繁茂竹林の解消など、環境保全への貢献が期待されます。操業開始は平成29年1月を予定しています。

■藤崎電機株式会社
 〈本 社〉 徳島県阿南市 辰己町1番地38
 〈代表者〉 代表取締役 藤崎 耕治

SCENE 2 ゴーヤの収穫 in 花の海 緑のカーテンで育ったよ

7月30日、市内の幼・保育園児46人が、花の海(埴生干拓)で育ったゴーヤの収穫をしました。ゴーヤは4月に園児自らが植えたもので、立派に育った実を見つけては、楽しそうに次々と手を伸ばして収穫していました。ゴーヤを食べて暑い夏を乗り切ろう！



SCENE 3 親と子の水辺の教室 どんな生物がいるのかな？

親と子の水辺の教室が8月1日、不二輸送機ホールで開催されました。採取方法などの説明を受けた後、石束川に移動して水中生物を採取しました。ホールに戻って、石束川の水質を調べた結果、コオニヤンマの幼虫やカワニナが多く採取され、判定は「ややきれいな水」となりました。